

吹奏楽 定期演奏会の様子



Gyoshu NEWS

~広報部~

August, 2019

PUBLISHED BY 広報部

特集：1学期の記憶。。。

吹奏楽 定期演奏会

2019年6月8日、令和初の暁秀吹奏楽部、通称GWOの定期演奏会が開催された。令和初の定期演奏会はクラシックステージの一部とGWOと巡る世界一周の二部の二部構成でお送りした。クラシックステージは行進曲「富士の山」の明るく、馴染み深いマーチで始まり、まるで映画を見終わったような満足感を得られるレミゼラブルメドレーで終わった。GWOで打楽器を担当している私が一番演奏している楽しかった曲は、「あんたがたどこさの主題による幻想曲」であった。あんたがたどこさ?と思った方もきっといるだろう。しかし定期演奏会を聞いてくださった方なら分かると思うが、本当に「あんたがたどこさ」なのだ。GWOが奏でるオリジナルの「あんどこファンタジー」を楽しんでいただけたら幸いだ。GWOと巡る世界一周は、まるで雄大なサバンナで探検をしている気分になれる「アフリカンシンフォニー」で始まり、世界にエールを送るためにみんなで心を一つにしてペンライトを振った「We are the World」で終わった。また、二部ステージでは、GWOが誇る樺坂46がカッコよく、揃ったダンスで、そして某モアナが美しい美声で観客を魅了した。有難いことに観客からアンコールをいただき、アンコールはGWOの十八番である「情熱大陸」、今回の定期演奏会でGWO部員としての幕を閉じる高校三年生を送る「糸」、そして様々な部員のソロが魅力的な「ど演歌エクスプレス」でお送りした。様々な魅力的な曲や、楽しく笑える演出など盛りだくさんだったGWO定期演奏会。部員にとっても観客にとっても「アツ〜い」夜になったのであったら幸いだ。

(高1・中原)





春の遠足（中3編）

今回の遠足で私たち三年生は横浜市にある動物園ズーラシアに行ってきました。ズーラシアでは普段の生活では見かけない、珍しい動物たちが沢山いてとても良い経験になりました。園内は広く、一日できちんと回り切ることはできませんでしたが、それでも十分に満喫することができたと思います。私は元々動物園へ苦手意識のようなものを持っていたのですが、ズーラシアはそんなイメージを払拭してくれました。絶滅危惧種のスマトラトラや世界三大珍獣のオカピなど、今まで知らなかった動物の姿を観察したりすることは、ただ単に動物を可愛がるというだけではない、違った楽しさがありました。

現在、多くの動物が絶滅へと近づいている大きな原因の一つは地球温暖化だと言われています。私はズーラシアで自分の地球温暖化への意識や、動物園の存在意義を改めて見直すことができました。動物と私たち人間の関係は、想像以上に深く繋がっています。これからはこの経験を活かし、自分が何かをする裏側には必ず動物が関わってくることを忘れずに行動していきたいと思いました。

もう一度行きたいな～(笑)

(中3・駒走)

梅 雨 明 け

てるてるぼうずのひとりごと2

<猫の子は子猫>

初回から約一年、筆者自身作ったことを忘れていたコーナー。梅雨時のネタの少なさに伴う記事不足により筆を取ったが、なんせ本当にネタがない。というわけで、おなじみの言葉遊びネタだ。ゆる～くお付き合いくださいな。

さて、テーマは「なぞなぞ」。筆者も大好きだ。記事を書くにあたり、クラスの男子でなぞなぞの天才 T 君が問題を提供してくれた。

「逆立ちすると動物になる国は？」答えは記事の最後に。ちなみに筆者は、わかるまでに 10 分かかった。さらに T 君、英語なぞなぞまで教えてくれた。

「頭をとると偶数になる奇数は？」これは難しい。英語が得意な人ならわかるかもしれませんが。なぞなぞ、たまにやると楽しい。身近で定番の言葉遊びだ。

ところで、なぞなぞはずっと昔、万葉集の時代からあったということを知っているだろうか？平安時代には「歌合」ならぬ「なぞなぞ合」が行われるほど、流行していたそうです。『枕草子』第 137 段にもその様子が描かれています。『宇治拾遺物語』第 49 話に記録されたなぞなぞは知っている人もいるだろう。「子子子子子子子子子子子子子子」これをどう訓読するか、と嵯峨天皇に出題された小野篁は「猫の子の子猫、獅子の子の獅子」と呼んだというエピソードがある。筆者が読んだ本には、「ネス湖のネッシー午後 5 時ここに死ぬ」という読みが紹介されていたが…。調べれば調べるほど奥深いなぞなぞ、言葉遊びの世界。雨が続いて外に出ないこの時期、たまには言葉遊びで楽しむのも、いいかもしれない。

前半のなぞなぞの答え！わかりましたか？

1 問目「ルーマニア」2 問目「7」(Seven→even)

<おまけ>

① (ウォームアップ) おじいちゃんとやるスポーツは？

② (古典なぞなぞ・初級編) 「はらの中の子の声」とは何ぞ。

ヒント…「子」は「し」と読める。

③ (古典なぞなぞ・上級編) ふたつ文字牛の角文字すぐな文字ゆがみ文字とぞ君は覚ゆる

ヒント…幼い子が離れている父に宛てた歌。実際に書くとわかるかも。

(高2・戸田)

■お詫び

1 学期に発行すべきところ、なんと夏休みに突入してしまいました。記事を書いてくれた部員、楽しみにしてくれている!? 読者の皆様、申し訳ありません。

今後、スムーズな発行に向けて努力していきます。

